

2024年度 1学年 各教科の学習計画（2学期）

	単 元	目 標	評価の観点	評価の対象
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比喻で広がる言葉の世界 ・ 指示する語句と接続する語句 ・ 大人になれなかった弟たちに…… ・ 星の花が降るころに ・ 「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ ・ 蓬萊の玉の枝―「竹取物語」から― ・ 今に生きる言葉 ・ 不便の価値を見つめ直す ・ 文法への扉2 言葉の関係を考えよう ・ 漢字の音訓【書写】毛筆 楷書 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比喻が、文中でどのように使われているかを捉える。 ・ 指示する語句と接続する語句の働きを理解する。 ・ 情景描写に注目して、登場人物の心情を読み取る。 ・ 行動や情景描写から登場人物の心情を読み取る。 ・ 文章の構成や展開を捉え、筆者の意見とそれを支える根拠との関係を理解する。 ・ 情景描写に注目して、登場人物の心情を読み取る。 ・ 行動や情景描写から登場人物の心情を読み取る。 ・ 文章の構成や展開を捉え、筆者の意見とそれを支える根拠との関係を理解する。 ・ 新出漢字などの読み書きができるようになる。 ・ 毛筆で、楷書の点画や字形の整え方、組み立て方を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比喻表現を理解し、文章中の効果を考えていることができる。 ・ 指示する語句と接続する語句の働きを理解し、文章を読むときに注意して読むことができる。 ・ 行動や情景が描かれている部分をもとに、登場人物の気持ちを読み取ることができる。 ・ 文章の構成や展開を捉え、筆者の意見とそれを支える根拠との関係を理解できる。 ・ 行動や情景が描かれている部分をもとに、登場人物の気持ちを読み取ることができる。 ・ 文章の構成や展開を捉え、筆者の意見とそれを支える根拠との関係を理解できる。 ・ 新出漢字などの読み書きができる。 ・ 楷書の基本点画を整えて書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度（忘れ物もふくむ） ・ 提出物 ・ プリント ・ ワーク ・ 漢字テスト ・ 定期テスト ・ 発表など
社会	地理的分野 第3章 世界の諸地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヨーロッパの自然・産業・文化について基本的な知識を身につける。 ・ アフリカの自然・産業・文化について基本的な知識を身につける。 ・ 北アメリカの自然・産業・文化について基本的な知識を身につける。 ・ 南アメリカの自然・産業・文化について基本的な知識を身につける。 ・ オセアニアの自然・産業・文化について基本的な知識を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意欲的に学習に取り組み、課題などをきちんと提出できる。 ・ 資料等を読みとり、外国の自然・気候・生活のようす等について考え、発表する。 ・ ヨーロッパ・アフリカ・北アメリカ・南アメリカ・オセアニアの自然・産業・文化について、基本的な知識が身についている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度 ・ 提出物 ・ 定期テスト
数学	2章 文字と式 3章 1次方程式 4章 比例と反比例 5章 平面図形	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数量の関係や法則などを文字式を用いて表したり読み取ったりできる。具体的な場面と関連付けて、1次式の加法と減法の計算方法を考察し、表現できる。 ・ 方程式の必要性和意味、文字や解の意味を理解する。等式の性質を基に1次方程式を解くことができる。1次方程式を具体的な場面で活用できる。 ・ 関数関係、比例と反比例、座標の意味を理解する。比例、反比例を表、式、グラフなどに表すことができる。比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え、考察し表現できる。 ・ 角の二等分線、線分の垂直二等分線、垂線などの基本的な作図ができる。平行移動、対称移動、回転移動について理解する。基本的な作図や図形の移動を具体的な場面で活用できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1次式と数の乗法と除法の計算ができる。数量の関係を等式や不等式で表したり、等式や不等式から数量の関係を読み取ることができる。 ・ 方程式と解の意味を理解している。等式の性質をもとに式を変形し、解を求めることができる。移項を理解し、能率的に解を求めることができる。比例式を方程式とみて変形し、式を成り立たせるxの値を求めることができる。方程式を具体的な場面で活用することができる。 ・ 関数、変数、変域の意味を理解し、具体的な事象から関数関係を見だし、説明できる。比例の関係を式に表し、負の範囲まで拡張し、関数関係としてとらえることができる。xとyの関係を表に整理して変化と対応を調べられる。座標を読み取ったり表したりできる。比例の関係をグラフに表すことができ、特徴を理解している。表、式、グラフを関連付けようとしている。 ・ 平面上の点や直線の位置関係をとらえるとともに、記号を用いて表すことができる。平行移動、対称移動、回転移動の意味を理解し移動前後の図形の間を説明できる。垂直二等分線、角の二等分線、垂線の作図ができる。円の弦の性質を理解し、接線を作図できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 小テスト ・ 学習態度 ・ 課題プリント ・ 宿題等の提出物
理科	光・音・力による現象 1章 光による現象 2章 音による現象 3章 力による現象 身のまわりの物質 3章 水溶液の性質 4章 物質のすがたとその変化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目には見えない光や音、力などについて学ぶことで日常での現象についての理解を深める。また、身のまわりのことに興味を持ってかかわることができるようになる。 ・ 身のまわりの現象に目を向ける。ことでどのようなになっているのか、どうしてなのかなど疑問に思える視点をもつ。 ・ 身のまわりの物質の性質の変化に着目しながら、水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解させる。 ・ 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、状態変化と熱、物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 光や音、力に関する事象・現象を日常生活や社会と関連づけながら、音の性質、力のはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解している。 ・ 観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ・ 問題を見だし見通しをもって観察・実験を行い、規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探求している。 ・ 事象や現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 実験レポート ・ 提出物(ノート、ワーク等) ・ 単元レポート

	単 元	目 標	評価の観点	評価の対象
音 楽	<ul style="list-style-type: none"> ・「心をつなぐ合唱を目指して」 ・アルトリコーダーに親しむ② ・心の歌「赤とんぼ」 ・曲想と音楽との関わり「魔王」 ・譜表と音名 ・リズム名人 	<ul style="list-style-type: none"> ・他声部との関わりを響きのある歌声で歌おう。 ・アルトリコーダーの基礎知識・基礎的な技能を習得し、いろいろな曲に親しもう。 ・聴き取った音楽から、その曲想（どんな感想をもったか）が音楽とどのように関わっているか考えよう。 ・日本の歌曲に親しもう。 ・いろいろな音楽記号や音価について知ろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・響きのある歌声を作る技能について考え、表現活動に活かしている。 ・リコーダーの技能を身につけ、表現活動に活かしている。 ・音楽を形作る要素を感じ取り、それを曲想（自分の感想）と結び付けて考えられている。 ・日本歌曲のよさや美しさを感じ取れている。 ・音楽表現のために必要な記号や音価について知り、知識としてだけでなく、必要に応じて使い分けができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度 ・振り返りシート ・各ワークシート ・期末テスト ・実技テスト
	<ul style="list-style-type: none"> ・色の整理 ・自然物からの構成 ・「明かりを生かした」塑像 粘土でつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色の種類や特徴を知り、美しく配色する。 ・自然物から美しい形を見つけ色面構成する。 ・光の効果を工夫し、面のデザインを立体としてとらえ、いろいろな角度から形を考えて作る。 ・表現したいテーマに合った工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容に関心をもって意欲的に作品に取り組み、完成させる。 ・課題の条件に合わせてバランス良く色面構成ができる。 ・筆や絵の具を正しく使い、美しく彩色することができる。 ・テーマや表したい思いにそって工夫することができる。 ・立体物から発する光を効果的利用した造形になっているか。 ・意欲をもって工夫を重ね、作品の完成度を高めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品への取り組みと意欲 ・課題作品 ・期末テスト ・提出物の内容と取り組み ・授業準備
保 健 体 育	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動 ・ラジオ体操 	<ul style="list-style-type: none"> ・集合・整列・方向変換・列の増減が指示に応じて素早くできる。 ・正しいラジオ体操・体づくり運動ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい服装、態度で授業に参加している。 ・準備運動が正しく行える。 ・授業に積極的に参加している。 ・技術を習得している。 ・専門用語を覚えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・学習態度 ・プリント
	<ul style="list-style-type: none"> ・体育分野 ・水泳（クロール） ・陸上競技（ジャベリックスロー） ・ソフトボール ・武道（剣道or柔道） 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己目標を設定し、自己ベストの更新のために自主的・自発的に取り組む。 ・正しい技能を身につける。 ・意欲的に取り組む。 ・協力しあう。 ・各種目の目標を達成する。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・保健分野 ・休養・睡眠と健康 ・心身の発達と心の健康 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康のために、休養・睡眠をどのようにとればよいか理解する。 ・心身の発達について基本的事項を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物をせず、チャイム着席が毎回できる。 ・ノート整理がきちんとできる。 ・健康と運動に関して、基本項目が理解できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習ノート ・学習態度 ・プリント
技 術	<ul style="list-style-type: none"> ・材料と加工に関する技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の発達と道具の進化や使い方について関心を持つ。 ・身の回りの技術と生活や社会との関係について関心を持つ。 ・材料を利用するための技術を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書やワークの絵や教師の講話などから、技術と社会と道具の関係について理解できる。 ・技術が人間の生活を向上させ、産業の継承と発展に影響を与えていることに気づき、技術が果たしている役割に関心を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・提出物 ・作品 ・定期テスト
家 庭	<ul style="list-style-type: none"> 生活を豊かにするために 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の手入れと補修の方法を理解する。 ・製作に必要な用具の正しい使い方を理解し、基本的な裁縫技術を理解して作品を製作する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・製作に必要な用具を準備し、製作計画に沿って作品の製作に取り組むことができる。 ・製作に意欲的に取り組み、自分や家族の生活に役立てようとしている。 ・基礎的な補修の技能を活用して、安全で効率よく製作することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の態度 ・ワーク、プリントなどの提出物 ・作品
英 語	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 4～6 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数形と数のたずね方 ・人の情報を聞き取る/身近な人を紹介する。 ・案内状を読んだり、お気に入りの施設をたずねあう。 ・紹介状を読んだり、書いたりする。 ・単語や新出文法を覚えて書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・He is / She is ～の文を使って肯定文、疑問文、否定文を【書く聞く言う】が出来る。 ・疑問詞Where/Who/When を使ってたずねる文を作り、それに対して答える文を作ることができる。 ・命令文を使うことができる。 ・3人称単数現在形のSを使った英文を作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観点1 ・夏休み確認テスト、定期テスト、単元テスト、小テストなど 観点2 ・夏休み確認テスト、定期テスト、単元テスト、小テスト、発表など 観点3 ・宿題、ノート、ワーク ・小テスト